

新報杯で2年女子ペアが優勝

清流太川

羽地中学校
学校だより 94 号
せいのりゅうおおかわ
H30. 9.27

8月踊り

第50回琉球新報杯北部地区中学校ソフトテニス大会が17日(月)、名護市宮庭球場で行われました。
羽地中は1年男子が6ペア、女子が2ペア、2年男子は5ペア、女子1ペアが出場しました。
2年女子ペアがトーナメント戦で3勝し、決勝戦で今帰仁中ペアを4-1で勝ち越し、見事、優勝を果たしました。おめでとうございます。
ゲームはOさんの早いサーブとHさんの角度のあるボレーを武器に展開していき、後半、イーシーな返して攻められました。踏ん張りが効きました。今後、ファーストレシーブをできるだけ深く打ち



打ち返していくこと、相手チーム二人を前後に動かして「スペース」をつくっていく展開をゲームメイクしていき、早いスマッシュとロブを織り交ぜたゲーム展開ができる面白いなど、素人ながらに思いました。
1年女子や2年男子のゲームも見応えがあり、最後まで応援してきました。ベスト4入りしたのは、1年女子ペア、1年男子ペアでした。選手の皆さんは、着実に力がついてきているようです。次回が楽しみです。お疲れ様でした。

棒術・長者の大主 コテイ節 — 呉我区豊年祭 —



呉我区の豊年祭が17日(土)に開催されました。中学生達が登場するので、地区陸上競技大会を終えて、大急ぎで参加に行きました。棒術に参加した中学生は8名。終盤の演舞しか観られませんでした。エイサーで鍛えた回転打ちを披露すると、観客から歓声が上がりました。



がありがとうございました。
舞台では、中学生3名が長者の大主での若衆踊りとコテイ節の二番を披露していました。
呉我区の豊年祭は、3幕もあるチヨンダラ「義民」や最後に踊られる「七福神」が有名である。今年には「義民」は「漁縁」が予定されていて、こちらにも有名です。「七福神」は、そのリアルな造形性が素晴らしい。しかし、この日は陸上大会の連絡会もあり、泣く泣く途中で退席しました。
中学生は、陸上練習や部活動を終えてからの棒・踊り練習だと思いますが、忙しい中でも、地元の豊年祭に参加している生徒を誇りに思っています。また、地域の皆様には、中学生が活躍する機会を与えてくださり、感謝いたします。お疲れ様でした。